



# 広報まちづくりかなうら

第21号 令和6年1月1日 金浦地区まちづくり自治協議会広報委員会

新年あけましておめでとうございます。コロナウイルスが落ち着いたと思いましたが、今度はインフルエンザが流行の兆しとなっております。金浦地区まちづくり自治協議会では、感染予防に十分留意しながら、活動を続けてまいりたいと存じますので、皆様からの一層のご理解とご支援をお願いする次第です。今回は、5つございます各部会の活動の概要を紹介いたします。

## 1 企画部会 **企画部会では金浦中学校での「地域学」の学習に協力しました。**

### (1) 金浦中学校生徒 SDGs教育への支援 (9/29) \*SDGsエスディーエス: 持続可能な開発目標

令和3年度から、金浦中学校の2年生の総合的な学習の時間にある「地域学」の学習を支援しています。キーワードはSDGsです。2年生はグループに分かれてSDGsの17の目標の中から、テーマを決めました。

「11 住み続けられるまちづくりを」をテーマとしたグループでは、今後起こりうる南海トラフ地震や、日常の安心・安全につながる交通安全の対策について質問があり、まち協において取り組んでいる防災イベントや、生徒の登下校時の見守り、カーブミラーや通学路の注意標識の修繕などについて説明しました。

また、「13 気候変動に具体的な対策を」をテーマとしたグループとは、地域の皆様と取り組んでいる避難訓練などについて意見交換しました。



2年生と活発に意見交換しました。



1年生に活動の概要を説明しました。

## 2 防災部会 **防災部会ではAED講習会の開催や防災倉庫の整備に取り組みました。**

### (1) 救おう大切な命 AED講習会 (9/17)

AED(自動体外式除細動器)とは、けいれんを起こし、血液を流すポンプ機能を失った状態(心室細動)になった心臓に対して、電気ショックを与え、正常なリズムに戻すための医療機器です。このたび、金浦公民館に、AEDが設置されることになり、消防団員の松田津多子防災士と高橋由美防災士を講師にお迎えし、まち協防災部会員に、金浦公民館の藤原章秀館長と田片成美主事を加えました17名が参加して、AED講習会を開催しました。



## 《AED講習会》

### 【救命処置要領】

- ①目の前で倒れている人が心停止の可能性がある場合  
一刻も早い救命処置が必要
- ②大声で助けを求め、119番通報とAED搬送を依頼
- ③胸骨圧迫（心臓マッサージ）、人工呼吸
- ④AEDが到着したら、AEDを使用し電気ショック

救急車が着くまで、胸骨圧迫を続けます。

「強く」「速く」「絶え間なく」



講師の松田さん(左)  
と高橋さん(右)

## (2) 防災備蓄品が入った防災倉庫

金浦地区の指定避難所となっている金浦公民館に、防災倉庫を設置しました。宝くじの受託事業収入を財源として実施されているコミュニティ助成事業を活用して整備しました。

### 【防災倉庫備蓄品】

- ・段ボールベッド
- ・毛布
- ・発電機
- ・ポータブル電源
- ・投光器 など



備蓄品を活用した訓練を実施し防災活動に努めます。

## 3 交通・防犯部会

**交通・防犯部会では児童見守りと交通事故防止に取り組みました。**

### (1) 登下校時の金浦小学校児童見守りと青パト防犯活動

ユニホームのタスキをベストに変更し気持ち新たに見守りを実施しています。

子ども達を見守るために隊員を募集していますので、引き続き声掛けをよろしくお願いいたします。青パト一斉防犯パトロール時には、毎回、金浦・吉浜の駐在さんが参加してくださり、活動を盛り上げていただいています。



新しいベストで気持ち新たに張り切っています。

### (2) 通学路を中心とした交通事故防止

#### ① 金浦小学校通学路を主体とした道路点検整備

〈1〉白線が消えた路側帯の整備 → 白線ライン塗装を依頼

- ・ 県道 JRガード下～南八笠信まで片面300m
- ・ 千歳橋先～西水門付近片面300m
- ・ 吉浜阿草さん宅前T字路交差点～北八有田踏切まで片面150m

## 〈2〉横断歩道、交差点等の危険ヶ所整備

- ・JR吉浜踏切内路面の窪み、舗装割れ補修及び路側帯黄線消え塗装
- ・落ち葉で、旭が丘～北山下へつながる急坂道が児童の登下校時に滑って危険（右写真参照）

上部の木の伐採を依頼しました。



## ② 金浦中学校生徒のアンケートをもとにした道路点検整備

### 〈1〉側溝蓋がなくて溝に落ちそうになり、側溝蓋を取り付けてほしい

- ・側溝は個人所有で現在空家状態であるため、側溝蓋の整備は困難（金浦鉄北 金谷薬局前県道）
- 路側部に注意喚起の塗装をするとともに、固定ポール、縁石反射板の取り付けを依頼する

### 〈2〉出入り口付近にカーブミラーを取り付けてほしい

- ・カーブミラーについては、狭い道路のため、設置場所もなく電柱へ取り付けは困難
- 通学路出入り口の路面に「飛び出し注意」の塗装を依頼する（右写真参照）



吉浜バス通りの狭い通学路

## 4 環境部会 環境部会では空家調査に取り組みました。

### (1) 金浦地区空家調査

平成26年の「空家法」の制定を受け、本市が条例を制定した平成27年から空家調査を実施しています。金浦地区では、平成29年、令和元年、令和4年に続き、4回目の調査になります。各地区の行政協力委員や関係者の皆様のご協力をいただき、感謝しております。

調査結果は、笠岡市定住促進センター及び都市計画課に提出し、家主の了解が得られた案件が「笠岡市空き家バンク」に登録されています。家主さんが直接登録した案件も含まれています。

金浦地区の空き家件数は年々増加しており、倒壊等の危険、住環境の悪化等につながるものが懸念されます。今後も継続的に調査を行い生活環境の改善、地域の活性化につなげたいと考えておりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。

第4回金浦地区まちづくり自治協議会 空き家調査まとめ

2023年9月末日現在

地区名	世帯数 2023.4末現在	前回(2022.11) 金浦まち協調査 空家・更地件数	左のうち 危険家屋	今回(2023.9) 金浦まち協調査 空家・更地件数	左のうち 危険家屋
鉄北	214	99	6	111	5
鉄南	221	79	6	76	3
吉浜	377	46	5	49	4
相生	63	18	1	18	1
生江浜	489	58	7	60	6
旭が丘	342	10	0	14	0
大河	78	13	4	22	3
合計	1,784	323	29	350	22



### 【岡山県空き家ガイドブックQRコード】

空き家に関する情報、補助制度等が分かりやすく確認できます。家財等の処分の補助もあります。

### 【空き家バンクQRコード】

笠岡の最新の空き家、空き地バンク情報が確認できます。



## 5 福祉部会 福祉部会では「身体障がい者」と「ヤングケアラー」について学びました。

### (1) 「身体障がい者」についての研修 (9/13)

福祉部会の定例会において、笠岡市地域福祉課の三島哲利課長を講師に「身体障がい者」についての研修会を開催しました。

- ①身体障がい者手帳の取得は専門医の診断書が必要
- ②身体障がい者手帳は最重度の1級から6級まで
- ③障がい者が高齢者(65歳)になれば介護保険が優先
- ④ヘルプマークを付けている方を見かけたら、支援が必要な人なので、電車では座席を譲りましょう。



\*ヘルプマーク：障害や疾患などがあることが外見からは分からない人が支援や配慮を必要としていることを周囲に知らせるマーク

- ⑤聴力が低下すると、周りの人との会話が減り、外出しなくなり、認知症になる恐れがある。補聴器で快適に生活してください。\*笠岡市補聴器補助金：58,000円（最高）

### (2) 「ヤングケアラー」についての研修 (11/8)

笠岡市の主任児童委員（民生委員）の研修会で、「ヤングケアラー」について学んだ原田部会長から、福祉部会員に内容を周知し、知識の充実を図りました。

- ①「ヤングケアラー」とは親や兄弟姉妹、お年寄りの生活の世話をしなければならず、学校等に行けず、自分の時間を持つことが出来ない子ども達のこと
- ②国調査では全国の中学生・高校生の約5%が世話をしている家族がいると回答
- ③自分がヤングケアラーだと自覚している子どもは2%しかいない。家族の世話をしていることを友達や先生に言えない傾向がある。
- ④まずは学校等が気付いてほしい。学校を休む背景に家族の世話をしている可能性
- ⑤大人がすべき世話を子どもにさせるべきではない。公的機関・外部委託に支援してもらうべきで、国や自治体の責務である。企業や民間団体の支援も不可欠

福祉部会では、今回学んだ「身体障がい者」や「ヤングケアラー」はもとより、様々な困難を抱えているご家庭について、市の地域福祉課や子育て支援課に橋渡ししていきたいと考えています。地域の皆様の一層のご協力をお願いいたします。

〔お詫びと訂正〕本誌第20号に掲載しています記事中、子育て支援グループ「すべり台」との表記がございますが、「すべりだい」の誤りでした。関係者の皆様には、ご迷惑をおかけいたしました。お詫びして訂正いたします。

#### 編集後記

猛暑が過ぎ去ったと思いきや、あっという間に、寒い冬がやってまいりました。今年こそは良い年という思いを込めて、「広報まちづくりかなうら」をお届けいたします。今年も、「まち協」をよろしく願い申し上げます。